



暑中お見舞い申し上げます。

厳しい暑さが続いておりますが、いかがお過ごしでしょうか。今年の小樽は、暑い日が続いております。

体調にお気をつけくださいませ。

さて、私たち“おたる移住・起業「ひと旗」サポートセンター”は、お問い合わせをいただいたみなさんに小樽の情報を季節ごとにお届けしてまいります。

「ひと旗通信」で小樽の暮らしを感じてください。

おたる移住・起業「ひと旗」サポートセンター

私たちは、「小樽で『ひと旗』あげたい」と考えてる方を全力でサポートしています。

小樽で創業・起業を目指す方や移住、就職探しのためのワンストップ窓口として、今年2月に“おたる移住・起業「ひと旗」サポートセンター”を開設しました。

どんなことでも構いません。

お気軽にご相談ください。

夏

「夏の楽しみ」

小樽は、山と海に囲まれた季節の移ろいを感じられる自然豊かな街です。夏は、山登りや海水浴が楽しめます。

小樽市内には海水浴場が5か所ありますが、明治39年、小樽の最西端にある「蘭島(らんしま)」が北海道の本格的な海水浴場発祥の地と言われており、海岸沿いには「北海道海水浴場開設発祥之地」の石碑があります。北海道で海水浴と言ったら、小樽をイメージする人も少なくありません。

そして、海水浴の楽しみ方のひとつが、バーベキューです。市場で新鮮な魚介類やお肉を買って海で食べる味は格別です！ジンギスカンも最高です！

「小樽の祭り」

毎年6月初旬から9月初旬にかけて、市内神社の例大祭がなんと16回も行われています。ほぼ毎週、祭りの賑やかな音が聞こえてくるのも小樽ならではの光景です。

小樽は古くから港町として栄え、水神・海神や商売繁盛の神を祀る神社、農業神を祀る神社が多く建立されました。また、小樽総鎮守である住吉神社では、参拝前に手や口を清める手水に色とりどりの花を浮かべた「花手水(はなちょうず)」が、参拝者の心を癒し、春から秋にかけての楽しみになっています。



蘭島海水浴場



住吉神社例大祭



花手水

「ドンドコザブーン」

7月最終週に多くの市民が参加する小樽最大の祭り「おたる潮まつり」が開催され、市内外から約100万人が来場しました。

潮音頭に合わせて76梯団4,500人が、市内中心部を練り歩く「ねりこみ」は、祭り最大の見所です。

最終日には、港から約3,000発の花火が打ち上げられ、小樽の夏を彩っていました。

「ドンドコザブーンだ ドンザブーン 潮音頭でサアサー 踊ろうよ」潮音頭が流れると小樽っ子は、自然と体が動きます。潮まつりが終わると夏がもう終わるような気持ちにさえなります。



おたる潮まつりメインステージ

移住しました 🏠

家族で神奈川県からUターン



永沼信一さん

永沼信一さんは、地元小樽を離れ、神奈川県で美容師として17年間勤務、今年2月に小樽で美容室を起業するため、奥様と2人のお子さんと家族で移住しました。

永沼さんに小樽での暮らしについて聞きました。

「小樽は、都会と違って人や物が過剰に溢れていないので、ゆったりと落ち着いた生活ができています。妻や子供たちは、知り合いがいない土地での生活ですが、親戚や友人たちが地元の方々と交流できる場を作ってくれて、改めて小樽の人の温かさを感じています。ただ、山坂が多いまちなので、やはり車はあった方が便利ですね(笑)。生活や環境の変化を心配していましたが、大きな問題もありません。湿度の高い不快な夏の暑さがなく快適に生活しています。」

小樽市の 移住×創業 支援制度

UIターン移住支援金

東京圏から小樽に移住しマッチングサイトに掲載された求人に新規就職、起業又は、テレワーク移住した方に、移住支援金を支給します。

最大300万円



移住・定住促進住宅取得費等補助金

市外から転入し、既に2年以上居住する世帯と三世帯同居や三世帯近居を始める方を対象に、中古住宅(マンション含む)の購入や増改築に要する経費を補助します。

最大100万円



住宅エコリフォーム助成制度

環境負荷の低減及び空き家の有効活用を図るため、住宅の断熱改修や省エネ型設備の導入など省エネ改修を行った場合、その工事費の一部を助成します。

最大30万円



小樽市の創業支援

小樽市内で新たに創業される方に対し、創業に係る経費の一部を支援する補助金があります。

最大160万円



おたる移住・起業「ひと旗」サポートセンター

〒047-8520 小樽市稲穂2丁目22番1号 小樽商工会議所内
電話 0134-22-1177 FAX 0134-29-0630
E-mail : hitohata@otarucci.jp



求人情報ホームページはこちら